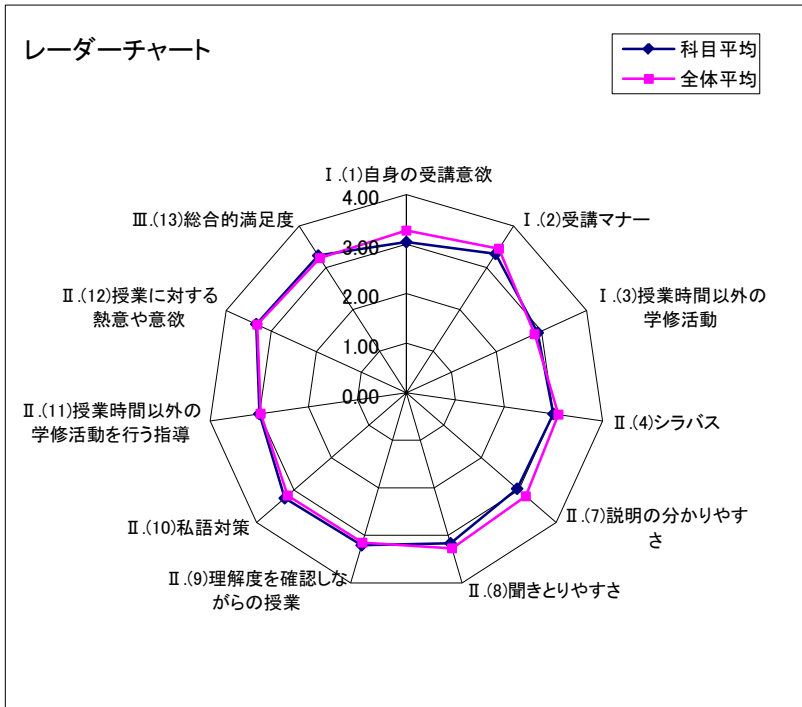
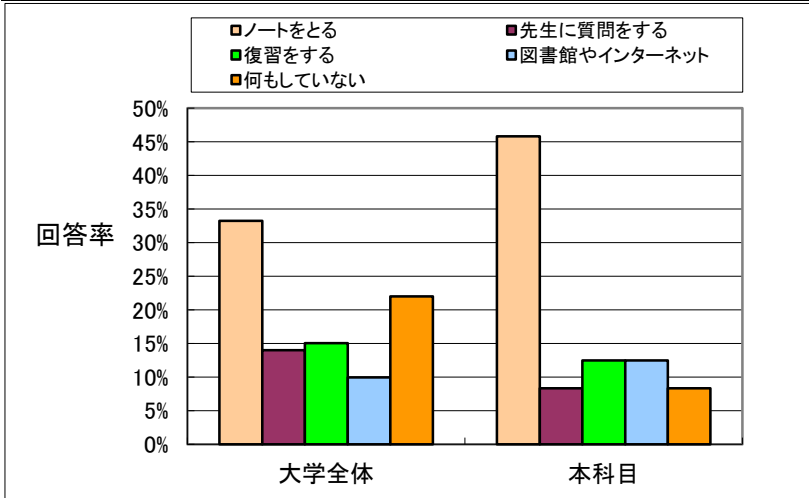


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

設問No.	項目	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(14)	授業を理解するための工夫	0.46	0.08	0.13	0.13	0.08



設問No.	科目平均	全体平均
I.(1)	3.04	3.27
I.(2)	3.33	3.46
I.(3)	2.92	2.85
II.(4)	3.00	3.10
II.(5)		
II.(6)		
II.(7)	2.96	3.19
II.(8)	3.17	3.27
II.(9)	3.21	3.15
II.(10)	3.25	3.17
II.(11)	3.00	2.97
II.(12)	3.33	3.31
III.(13)	3.29	3.23

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢 I.(1)~(3)	3.10	3.19
講義内容・方法 II.(4)~(12)	3.13	3.17
総合評価 III.(13)	3.29	3.23

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2013年度 前期
時間割番号	1234
科目名	ミクロ経済学Ⅰ・ミクロ経済学
教員名	

①授業計画の達成度について  
 設問(4)「授業の目標、内容評価法などを示したシラバス(講義要項)はこの授業を履修するのに役立った。」について。4点と3点と答えた学生数が19人と22人であり、概ね、授業の目的を認識させた上で、授業計画に従って授業運営を行っていて、講義要項はこの授業を履修するのに役立っていると考えます。設問(5)「この授業は、自分にとって難易度の高い授業であった。」について。4点と3点で22人でした。学習の到達目標、および難易度は学生により色々でした。少し難しめに挑んでもらっています。学習の到達目標は適切であると考えます。

②授業の進め方について  
 設問(7)「この先生の説明は分かりやすかった。」と設問(8)「この先生の話し方は聞き取りやすかった。」について。4点と3点の合計がそれぞれ19人と22人でした。1点は1人ずつでした。声や言葉、説明は明瞭であると考えています。設問(9)「この授業の先生は学生の理解度を確認しながらこの授業を進めていた。」について。1点が1人いましたが、概ね、理解を確かめながら進めていたと考えています。設問(10)「この授業は、私語が少なかった。」について。時々私語がありましたが、授業環境は守られていたと考えています。設問(13)「この授業は総合的に見て満足のものだった。」について。4点と3点で23人いました。授業満足度は高いと考えています。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について  
 自由記述欄に書いてくれたことを紹介します。「難しいと思う。」、「図が難しい。」。少し難しめに挑んでもらっています。できる限りやさしく説明したいと考えています。私語に注意し頑張ります。ありがとうございました。